2026 年 11 月 10 日

各　位

会社名 新報国マテリアル株式会社
代表者名　代表取締役社長　成瀬 正
（コード番号：5542　東証スタンダード）
問合せ先　三重工場　副工場長 吉田茂
TEL:059-363-2313

三重工場における生産能力増強投資に関するお知らせ

当社の主力市場である半導体製造装置市場では、AI 及びデータセンター向け半導体投資が急速に拡大しており、中長期的には更なる成長が見込まれています。それに加え当社が注力する脱炭素社会に向けた液体水素分野、最先端の航空宇宙分野についても今後の大きな成長が期待されています。これら当社事業領域での市場拡大にともなって、当社の主力製品の低熱膨張合金には主要なお客様から、増産・安定供給体制が求められております。

このような経営環境の下、生産能力増強投資につきましては第２四半期決算短信にて検討を開始する旨公表しておりましたが、この度、設備投資の詳細を決定し、既に主要設備の発注を致しましたのでお知らせいたします。

１．主な投資内容と生産体制の最適化

（１）新設備の導入

４ｔ高周波誘導炉、鋼塊鋳込ピット、４ｔインゴットケース、インゴット自動研磨機、 無線移動台車、新鋭造型ミキサー、天井クレーン大型化

なお、１ｔ高周波炉２基を撤去、遠心鋳造設備は協力会社へ移管

（２）生産ラインの整流化

これまで共有していた鋳物製品と鋼塊製品のラインを分離し、鋼塊専用鋳込みラインを新設し、製造作業および工場内物流を最適化します。

（３）協力会社との生産協働

当社製造の鋳物製品の一部小物製品を協力会社へ移管し、最適生産体制を構築します。

２．投資額

７.５億円

上記投資に加え、埼玉本社の研究投資、三重工場の職場環境対策等も併せて、2027 年全社投資額は１０億円程度となります。なお、全て自己資金で賄います。

＜直近５年の全社投資額＞

	2023 年	2024 年	2025 年	2026 年	2027 年
投資額（百万円）	200	136	353	270	1,000

３．工期

2027 年 11 月工事完成、2028 年より本格稼働

４．投資による期待効果

（１）生産能力増強：従来比１.５倍

（２）生産ラインの整流化により、生産性・品質向上、納期対応力の強化及び更なる安全職場構築を図る。

当社は今後もお客様からの高度な品質基準と増産要請にお応えし、国内外への安定供給体制を強化するとともに、売上高 100 億円の中期目標達成に向けて企業価値のさらなる向上に努めてまいります。

以　上